

(別紙4(2))

事業所名 地域密着型グループホーム にじの丘

作成日: 令和 6 年 3 月 18 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	14	職員を育てる取り組み	職員一人ひとりの育成に力を入れて取り組み、スキルアップに繋げていく。	OJTによる新人教育や職員一人ひとりに応じた研修受講、資格取得を奨励し、職員全員が向上心を持って学びながら働ける職場環境や仕組みを整備していく。	12ヶ月
2	5	運営推進会議を活かした取り組み	地域から多職種のメンバーの参加が多いので、貴重な機会を活かしてホームの状況報告や情報交換で終わるのではなく、地域の情報や課題解決に繋がる会議になる様に取り組んでいく。	交番や消防署の参加があるので、事項起きた時や災害時に迅速に機能するネットワークづくりや定期的な見直し、家族も含めたボランティア組織の育成等、会議を活かした具体的な取り組みを検討していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。